

### （1）Unu という国

Unu は、どこか遠く離れた所にある国である。Unu のフルネームは Unupacha である。それは、現地語での水の土地を意味する。その名前は、国の水の豊富さによるものではなく、むしろ水が Unu の住民にとって非常に重要であると思われることによるものである。

Unu は比較的小さい国である。総面積は 16,000 km<sup>2</sup> で、住民の人口は 6.25 万人である。Unu の経済は非常に多様化している。農業、畜産業、林業の活動は国内総生産（GDP）の約 17% を占めており、経済活動人口の 25% が従事している。製造業は GDP の約 23% を占めており、活動人口の 13% が従事している。

水に関しては、同国は、年間平均で 800 mm というかなりの量の雨量に恵まれている。さらに、隣接する上流の国から 1 年あたり 10 億 m<sup>3</sup> の水が Unu へ流れ込む。水管理のために、国は、下図に示すような 4 つの水管理地域に分割される。1 つの地域だけが海に接している。国は、800km の海岸線を持っている。主として、下水道に集められた全ての廃水が Unu の河川及び水路へ排出される前に適切に処理されとは限らないという事実が原因で、とりわけ東部地域には汚染の問題がある。

水は、465,000ha のトウモロコシやサトウキビの作物を灌漑し、住民に飲料水を提供し、火力発電所の冷却用はもちろん、様々な産業で使用するために、帯水層と地表水塊から取水される。

飲料水の供給に使用する陸水資源の取水を補うため、沿岸地域に、海から水を取水する 1 棟の海水脱塩プラントがある。加えて、電力を生産するために河川の水を使った「河川流水型<sup>84</sup>」水力発電所がいくつかある。人口の 86% は飲料水供給ネットワークに、75% は下水道に接続している。

過去 5 年間、干ばつが Unu 政府に深刻な懸念を投げかけている。地方のいくつかの都市が水不足を経験した。農家は、その年の最も重要な数週間に灌漑用水が不足したために、自分の田畑の生産性が急激に減少するのを見てきた。また、政府は、Unu の住民に水と衛生のユニバーサルアクセスを提供しようとしている。それには、帯水層と地表水塊からのさらなる水量だけでなく、上下水道ネットワークを拡大するための投資が必要である。

水資源省（UMWR）、気象庁（MeteoU）、中央統計局（CBSU）は、政府が地域に持続可能な水を確保するため、適所に配置するであろう新たな水政策の設計と評価において政府を支援する水情報システムを構築する権限を与えられた。

UMWR、MeteoU 及び CBSU は、水勘定と統計基準に基づく新たな水情報システムを設計する作業部会を設置した。各機関は、その管轄領域のデータの品質に責任を負っている。

以下の演習は、複雑さを増しているモジュール式の手法を用いて、新たな情報システムを作成するために作業部会により分析された様々な一連の情報を示したものである。必要に応じて、新たな情報が提供される。

<sup>84</sup> “河川流水型” は、貯水が必要でないことを意味する。従来の水力発電所とは異なり、“河川流水型” 発電所は、それが回転する前に水を貯めておく人工貯水池を必要としない。“河川流水型” 水力発電所は、例えばドナウ川、ナイル川といった、大きな安定した流れの河川において一般的である。



図-1 4つの水管理地域を示す Unupacha の地図

## (2) 水勘定の作成モジュール

### モジュール I：経済における水循環の基本的了解事項

起点は、どれだけの水が環境から取水され、どれだけの水が環境に戻るかを測定することを可能にする、経済における水循環である。この情報によって、次のモジュールでは、水循環のより完全な理解が求められるであろう。

ほとんどの農場に水を供給する灌漑区域は、Unu の河川や湖、人工貯水池から年間 14 億 3,600 万  $m^3$  を取水していると推計される。取水された水の約 22% は、田畑へ水を運ぶ運河で失われる。

自分で使うため取水する自営農家もある。自営農家による地表水塊からの取水は年間 3 億 4,500 万  $m^3$  ( $hm^3$ /年) と推計される。また、地下水の取水は年間 155  $hm^3$  である。取水された総水量の約 10% は、田畑に到達する前に失われる。いくつかの田畑は、Unu の下水道で回収された処理済み廃水のうちの 40  $hm^3$ /年で灌漑されている。

水道事業は、Unuの都市に飲料用水を供給するために、地表水塊の420 hm<sup>3</sup>/年と地下水の200 hm<sup>3</sup>/年を取水する。水道事業はさらに、地表水塊と地下水の取水を補うため、海水の39 hm<sup>3</sup>/年を淡水化している。190 hm<sup>3</sup>/年の水が、水供給ネットワークの漏れが原因で失われていると推計される。350 hm<sup>3</sup>/年の水が家庭に提供され、残りがネットワークに接続している他の使用者に提供されると推計される。

水供給ネットワークに接続していない企業は自分の井戸を持っており、地下水の約83 hm<sup>3</sup>/年を取水している。

Unuには冷却のために650 hm<sup>3</sup>/年の地表水塊を取水する火力発電所がある。19,600 hm<sup>3</sup>/年の水を回転させる水力発電所もある。

注：1hm<sup>3</sup> = 100万m<sup>3</sup> = 1ギガリットル = 1GL。

#### モジュール II： 自然な水循環の基本的了解事項

MeteoU（気象庁）によれば、Unuにおける平均降水量は800 mm/年である。それは体積だと年間128億 m<sup>3</sup> (hm<sup>3</sup>/年)の水に相当する。これは、平均降水量と国の総面積を乗算した結果である（800 mm/年 × 16,000 km<sup>2</sup> × 1/1,000 hm<sup>3</sup>/km<sup>2</sup>/mm）。UMWR（水資源省）は、降水量の20%が表面に溢出し、5%が帯水層に浸透、残りは蒸発するか、あるいは植物により発散される。

これは、国の蒸発散の総量が降水の総量の約75%であることを意味する。

さらに、上流地域からUnuに1,000 hm<sup>3</sup>/年の地表水塊をもたらす、国境を越えた河川もある。

別の越境河川は、Unuから下流の国々に700hm<sup>3</sup>/年流れ込んでいる。

#### モジュール III： 貨幣的供給・使用表

Unu中央統計局（CBSU）は、Unuにおけるさまざまな産業の貨幣的情報を収集する。水勘定を編集する目的で、情報は、下記のように産業の5つのグループに集約されている。Unuで使用される貨幣的通貨はkulkiである。量はkulkisの何十億(bk)で表される。

このモジュールを簡単にするため、貨幣的な量は全て基本価格（それらは、生産物に課される税、輸入税、商業マージン及び控除不可能な付加価値税[VAT]を除外するが、生産物に対する補助金を含んでいる）で表される。

#### モジュール IV： 税及び商業マージンの算入

前のモジュールでは、供給・使用表の値が両方とも基本価格であったため、粗付加価値（GVA）を算出することができなかった。しかし、GVAは、基本価格による産出と、購入者価格による中間消費から算出される。

実際には、生産に関する調査から集められるデータは基本価格であるが、消費に関するデータは購入者価格である。これは通常、生産者が、生産物の税や商業マージン等を除いた、生産した財・サービスに対する支払を受け取っているためであるが、消費者は、税や商業マージン等を含む財・サービスの料金を支払っている。したがって、まず基本価格による供給表を、そして次に購入者価格による使用表を構築することがより容易である。

また、追加データは、生産物に課される税金と補助金、商業マージン、輸送マージンに関して利用可能である。情報は、生産物の各グループごとに、対応する輸入税、商業・輸送マージン、生産物に対する補助金を差し引いた税、控除不可能な付加価値税（VAT）を示した評価表の形で表示される。

#### モジュール V： 水供給と下水処理に関する貨幣的情報

前のモジュールは、飲料水供給と下水処理産業に関する情報を含んでいた。上述の支出に加えて、以下に記す支出に関する情報がある。

以下の費用は、飲料水業界用のものである：

- ・ 賃金、給与、雇主の社会負担の支払に 2.0 bk。
- ・ 湖、貯水池、河川及び帯水層からの水の取水のための政府への使用料の支払に 0.4 bk。

また、業界が 2.1bk/年の資本支出（総固定資本形成）を有することが判明した。さらに、毎年の水インフラ（水道管、ポンプ、処理施設等）の固定資本減耗（減価償却と同様の概念）は 2.2 bk と推計される。

Unu の中央政府は、貧しい家族が水道代を支払うのを援助するために補助金を提供している。Unu の世帯に提供される補助金の合計額は 1.0 bk/年と推計される。加えて、政府は様々な営業費用の支払いを支援するために、水道事業に 0.9bk/年を移転している。

以下の費用は、下水道業界用のものである：

- ・ 賃金、給与、雇主の社会負担の支払に 1.5 bk/年。
- ・ Unu の湖や河川、貯水池へ廃水を排出するための汚染税の支払に 0.2 bk/年。
- ・ 借入金の利息の支払いのために 0.1 bk/年受け取っている。借入金は 4bk で、資本を減少させるために毎年 0.2 bk/年を支払っている。

業界は 1.0 bk/年の資本支出（総固定資本形成）を有している。また、毎年下水道インフラ（下水管、下水処理場、ポンプ、電気設備…）の資本減耗は 1.3 bk と推計される。

#### モジュール VI： 物的供給、使用、資産表

モジュール I と II で示されたダイアグラムは、資産勘定だけでなく、物的供給・使用表を構築するのにも有用である。

#### モジュール VII： 水系汚染

Unu におけるさらなる懸念は、水質汚染である。このモジュールでは、簡単にするため、5日間の生物化学的酸素要求量（BOD<sub>5</sub>）によって測定された有機汚染のみを考察する。家計や産業から排出される廃水は、有機汚染物質を大量に含んでいる。汚染物質のいくらかは、下水道で収集された後に下水処理場で除去される。汚染の残りは陸水資源や海に放出される。

#### モジュール VIII： 基本指標

Unu の水勘定で編集された情報は、多種多様な指標を開発するのに役立つ。水の物量に関連する指標、貨幣的指標、汚染指標、及び物的・貨幣的情報を組み合わせた指標がある。

以下の演習は、様々な指標がどのように計算されるかを例示するものであるが、政策目的のための解釈と使用は、このモジュールで説明されていない。より詳細な説明は、ガイドラインの第4章に示されている。

#### モジュール IX： 動態的作用

前のモジュールで編集された情報は、通常、照会される特定の年の、単一の時点を参照する。しかしながら、時間を通じて何が起こるか理解することが勘定の主要な特徴であり、それは予測や、異なる変数でシナリオを調査するために使われるかもしれない。時系列は傾向の識別を可能にする。

#### モジュール X： 勘定への追加項目

Unu の予備的な水勘定は、様々な政府機関や一般市民に好評であった。Unu 水資源省 (UMWR) は、より多くの詳細情報を加えることで勘定を改善できると考えた。UMWR は、以下の情報を備えた Unu の水収支を公表した。

- ・ 国の4つの帯水層地域の水収支は、帯水層への浸潤が年間6億4,000万 m<sup>3</sup> (hm<sup>3</sup>/年) であったことを示す。

経済から帯水層へ戻ってくるのは、752 hm<sup>3</sup>/年と推計された。また、乾季の間、154 hm<sup>3</sup>/年の水が帯水層から河川に流れ込み、それは一年中若干の水で Unu の多くの河川を維持していると記載されている。海への流出は、800 hm<sup>3</sup>/年と推計された。

- ・ 国内の25のダムの一覧表は、貯水池に直接降る降水量が80 hm<sup>3</sup>/年、蒸発が40 hm<sup>3</sup>/年、河川からの流入が2,160 hm<sup>3</sup>/年、河川への流出が100 hm<sup>3</sup>/年、取水が2,151 hm<sup>3</sup>/年であったことを示す。貯水池の貯留水は、800 hm<sup>3</sup>であると推計される。

- ・ 国内の10の湖の一覧表は、湖への降水量が110 hm<sup>3</sup>/年、蒸発が70 hm<sup>3</sup>/年、河川からの流入が1,700 hm<sup>3</sup>/年、河川への流出が1,000 hm<sup>3</sup>/年、湖からの取水が700 hm<sup>3</sup>/年であったことを示す。

湖の貯留水は、1,100 hm<sup>3</sup>であると推計される。さらに、Unu の全ての水力発電所が、水を貯めておく貯水池を必要としない小型の“河川流水型”発電所であることに言及するのも重要である。これは水力発電所で回転する全ての水が河川から来ていることを意味している。

**SUPPLY TABLE (basic prices)**

	Agriculture, ISIC 01-03	Mining, ISIC 05-09	Manufacturing, ISIC 10-39, except 3510, 36 & 37	Electricity, ISIC 3510	Water Supply (drinking water), ISIC 36-A	Water Supply, ISIC 36-B (for irrigation)	Sewerage, ISIC 37	Construction, ISIC 41-43	Wholesale and retail trade, ISIC 45-47	Other services (excluding sewerage), ISIC 49-99	Total production (basic prices)
Agricultural products, CPC 01-04	25										25
Mineral products (excl. water) CPC 11-17		10									10
Manufactured products, CPC 21-49			34								34
Electricity, CPC 6911	4	2		18							24
Water ("drinking"), CPC 18-A					7						7
Water ("irrigation"), CPC 18-B						3					3
Sewerage, CPC 94110							6				6
Construction, CPC 53-54								18			18
Wholesale and retailing, CPC 61-69, excl. 6911									13		13
Other services, CPC 71-99, excl. 94110			3							18	21
	29	12	37	18	7	3	6	18	13	18	161

**USE TABLE (purchasers' prices)**

	Agriculture, ISIC 01-03	Mining, ISIC 05-09	Manufacturing, ISIC 10-39, except 3510, 36 & 37	Electricity, ISIC 3510	Water Supply (drinking water), ISIC 36-1	Water Supply, ISIC 36-2 (for irrigation)	Sewerage, ISIC 37	Construction, ISIC 41-43	Wholesale and retail trade, ISIC 45-47	Other services (excluding sewerage), ISIC 49-99	Intermediate consumption (purchasers' prices)	Final consumption	Gross Fixed Capital Formation	Changes in inventories	Exports FOB	Total use (purchasers' prices)	
Agricultural products, CPC 01-04	3		4							2	9	17			1	6	33
Mineral products (excl. water) CPC 11-17	1			3							4	2				9	15
Manufactured products, CPC 21-49	2	1	2	4	1	1	1	3		1	16	27	13		3	7	66
Electricity, CPC 6911	2	1	3		2	1	1	2	3	2	17	7					24
Water ("drinking"), CPC 18-A				1						1	2	4					6
Water ("irrigation"), CPC 18-B		3									3						3
Sewerage, CPC 94110			2						1		3	3					6
Construction, CPC 53-54									1		1		17				18
Wholesale and retailing, CPC 61-69, excl. 6911											0						0
Other services, CPC 71-99, excl. 94110			1					4	2		7	13				2	22
	11	2	13	7	3	2	2	9	8	5	62	73	30	4	24	24	193

1. 6 SEEA 会合におけるサブ勘定（水・エネルギー）の事例  
 1.6.1 SEEA 会合での発表資料（水とエネルギー）

**表-1 SEEA 会合での発表資料**

年	月	会合名称	国	資料名
2014	6	第9回国連環境経済勘定専門家委員会	ブラジル	1. ブラジルにおける SEEA の実施 ：水勘定と土地利用変化勘定
	2	カリブ共同体地域において 2008SNA、 2012SEEA と補助統計を実施するための 開発プログラム	カナダ	2. カナダのエネルギー・フロー勘定 3. カナダの水フロー勘定
2013	11	第19回環境勘定ロンドン・グループ会 合	ドイツ	4. ドイツのエネルギー・フロー勘 定：応用編
	9	南アメリカ地域において 2008SNA、 2012SEEA と補助統計を実施するための 開発プログラム	ブラジル	5. ブラジルの水資源報告（全国セミ ナー） 6. ブラジルの水資源報告（地域セミ ナー）
			カナダ	7. カナダのエネルギー・フロー勘定

○3 は第1回研究会に提出

- 2 と 7 は同じ資料
- 5 と 6 は同じ資料
- 1 の水勘定は 5 と一部重複

## 1.6.2 ブラジルの水資源報告

### (1) 水資源報告の公表

- ・ 2009 年と 2013 年にブラジル水資源報告を公表
- ・ 補完年である 2010、2011、2012、2014 年に更新した年次版を公表

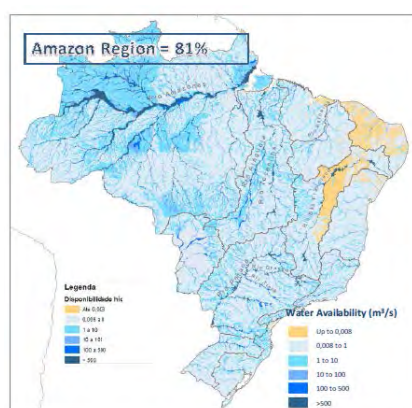


### (2) 2013 年レポートの状況

- ・ 情報を割り当てる複雑なプロセスにおける複数機関の協力を統合した結果である
  - ・ Federal-SRHU/MMA, Inmet, DNOCS, SBF/MMA, Ibama/MMA, ICMBio/MMA, IBGE
  - ・ 50 以上の州の水資源と環境機関
- ・ 2008 年水供給と衛生の全国調査
  - － PNSB、2010 年人口統計国勢調査 (IBGE)、2006 年農業と家畜の国勢調査 (IBGE) を使用
- ・ 河川流域計画 ( MDA, Verde Grande, Doce, Tocantins-Araguaia e Paranaíba) と、アトラスブラジル (都市の水供給) の結果を使用

### (3) 水資源の概要

#### ① 表層水の利用可能性

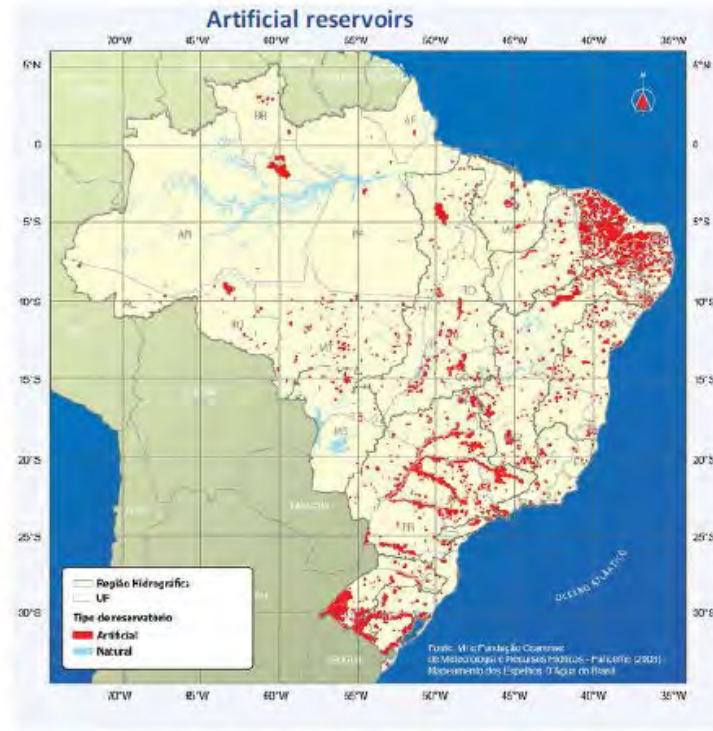


Brazil has 12% of World's Total Water Availability  
(18% if the water contribution of neighbor countries is summed up)

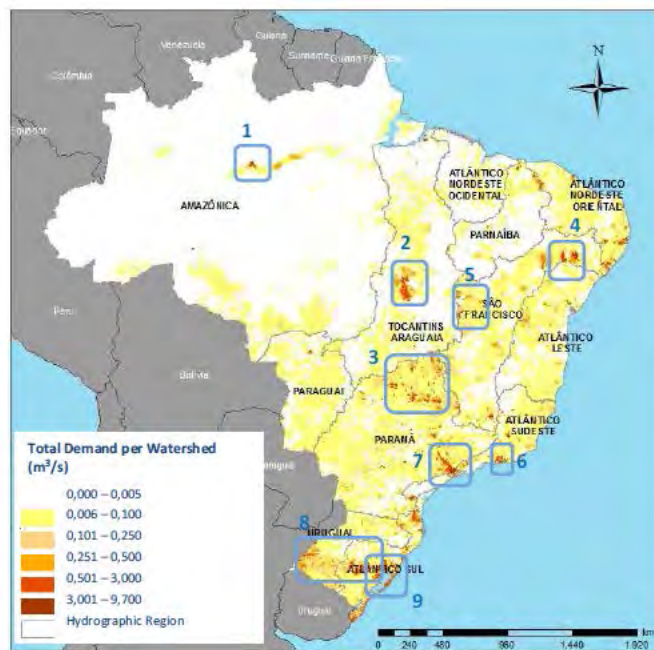


②人工貯水池

貯水池 => 乾季/治水/水力/その他で使用する水を保証するため、雨季に水をストックする。



③最新の消費需要





#### (4) SEEA の実施（水に関する環境経済データの紹介）

##### ①背景

- ・省庁間条例 No236/2012 - 水の環境経済勘定（IBGE、ANA と SRHU/MMA）のための委員会を設置
  - ・ゴール - 水の国内環境経済勘定を評価する
- ・IBGE、ANA と SRHU/ MMA 間の会合（2012-2013）
  - ・水統計に関する国際勧告（IRWS）の分析
  - ・水の国家環境経済勘定の評価に必要な制度的枠組みの識別
  - ・2013年8月に実施された改善点：作業計画及び時系列データ

##### ②最終コメント

- ・ブラジルは20年以上 IWRM アプローチを実施している
  - ・国家水資源管理システムは、1997年に作成された（制度的ネットワーク・アプローチ）
  - ・国家水資源計画は2006年に承認され、国家水協議会が2010年に改正された
  - ・最初のブラジルの水資源報告書は2009年に編集され、年々改良されてきた。それは、SEEA-Water 実施プロセスの重要な支えとなる。
- ・2012年に IBGE-SRHU/MMA-ANA により調印された協定は、ブラジル SEEA-Water プロジェクトへの重要なステップであった。
- ・国連 DESA のサポート（水統計や水の環境経済勘定、方針等の国際勧告）は、ブラジル SEEA-Water プロジェクトの成功のために不可欠である。

DADOS	UNIDADES	MÉDIA DE LONGO PRAZO	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	
<b>1 Informação de contexto</b>																
2	População à metade do ano (1o de julho)	habitantes	186.946.380	173.448.346	176.885.229	178.276.128	180.619.108	182.911.487	185.160.896	187.335.137	189.462.756	191.532.439	193.643.959	195.497.797	197.397.018	199.242.462
3	Área continental	km <sup>2</sup>	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767	8.515.767.05
4	26. Área irrigada	ha	5.233.333	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.800.000	ND	ND	ND	5.900.000	ND	5.800.000
5	Área irrigada convertida em kilómetros cuadrados	km <sup>2</sup>	52.333	ND	ND	ND	ND	ND	ND	45.000	ND	ND	ND	54.000	ND	58.000
6	Energia elétrica gerada	GWh/ano	444.715	ND	ND	345.679	364.340	387.452	403.031	419.383	445.149	463.120	466.158	515.799	531.758	550.000
7	Energia hidroeléctrica gerada	GWh/ano	365.054	ND	ND	286.143	305.671	320.855	337.517	348.868	374.082	365.623	391.058	403.362	428.410	450.000
<b>8 Informação hidroológica (com códigos das RIEA)</b>																
9	B.1 Precipitação Em volume	hm <sup>3</sup> /ano	15.117.900	14.996.266	14.996.266	14.996.266	14.996.266	14.996.266	14.996.266	14.996.266	14.996.266	14.996.266	16.418.399	13.787.027	16.128.863	15.232.021
10	C.1 Evapotranspiração dos recursos hídricos internos	hm <sup>3</sup> /ano	7.935.299	7.178.833	7.758.851	7.718.536	8.143.354	7.950.303	7.926.354	7.791.559	7.799.088	8.184.759	9.591.709	6.839.848	8.357.379	7.918.321
11	B.1.a. Escoamento superficial	hm <sup>3</sup> /ano	6.097.353	6.732.185	6.152.167	6.192.482	5.767.664	5.960.715	5.984.664	6.119.459	6.111.936	5.726.259	5.741.442	5.861.931	6.686.236	6.228.452
12	D.6 Recarga de aquíferos	hm <sup>3</sup> /ano	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248	1.085.248
13	B.1 Entrada de água de territórios vizinhos	hm <sup>3</sup> /ano	2.493.879	2.407.059	2.510.856	2.692.215	2.588.407	2.446.144	2.216.193	2.412.020	2.531.389	2.526.475	2.688.737	2.364.976	2.371.226	2.674.822
14	C.2.1 Saídas de água aos territórios vizinhos	hm <sup>3</sup> /ano	709.403	668.516	678.938	782.713	684.827	625.662	680.459	628.846	750.716	719.242	740.554	821.975	807.765	632.041
15	C.2.2 Saídas de água ao mar	hm <sup>3</sup> /ano	7.881.829	8.470.730	7.984.086	8.101.984	7.671.245	7.781.197	7.520.317	7.902.639	7.882.605	7.533.492	7.689.625	7.394.931	8.249.697	8.271.233
16	1.1 Número de grandes barragens/açudes	unidades	98	73	76	78	84	87	94	100	102	105	105	119	120	128
	Volume armazenado por ano	hm <sup>3</sup>	340.216	285.442	271.883	301.957	288.375	348.642	371.730	356.968	333.448	357.815	402.689	360.306	393.187	350.360
17	2. Capacidade das barragens/açudes	hm <sup>3</sup>	525.853	486.771	499.886	506.981	507.471	511.789	517.597	530.421	532.777	538.123	543.729	547.385	553.350	557.809
	Porcentual da capacidade de armazenamento	%		68%	64%	60%	57%	68%	72%	67%	63%	66%	74%	66%	71%	63%
<b>18 Água na economia (com códigos das RIEA)</b>																
19	E.1. Água extraída pela atividade CIU 3600 (sem agricultura) (água potável)	hm <sup>3</sup> /ano	15.536	13.264	ND	ND	ND	ND	ND	15.166	ND	ND	ND	16.456	16.456	16.456
20	E.1. Água extraída pelas atividades CIU 5-33, 38-39, 41-99 (3510 separado) (indústria autoabastecida)	hm <sup>3</sup> /ano	11.262	8.810	ND	ND	ND	ND	ND	10.142	ND	ND	ND	12.453	12.453	12.453
21	E.1. Água extraída pela atividade CIU 1-3 (agricultura)	hm <sup>3</sup> /ano	37.762	22.616	ND	ND	ND	ND	ND	31.706	ND	ND	ND	44.830	44.830	44.830
22	E.1. Água extraída pela atividade CIU 3510 (estanhamento de centrais termoelétricas)	hm <sup>3</sup> /ano	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
23	E.1. Água extraída pela atividade CIU 3510 (só para hidroeléctricas) (água turbada)	hm <sup>3</sup> /ano	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
24	I.1. Perda de água na distribuição (CIU 3600, sem agricultura) (empresas de água)	hm <sup>3</sup> /ano	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
25	I.1. Perda na distribuição (na agricultura)	hm <sup>3</sup> /ano	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
26	G.1. Água recidida pelas domicílios conectados à rede de água potável	hm <sup>3</sup> /ano	19.174	16.059,88								22.288,17				
27	G.1. Água recidida por las industrias conectadas a la red de agua potable	hm <sup>3</sup> /ano	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<b>28 Dados relacionados com a contaminação da água (com códigos das RIEA)</b>																
29	G.3. Água residual colectada en alcantarillado (CIU 3700)	hm <sup>3</sup> /ano	4.905	5.318,08	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.491,01	ND	ND	ND	ND
30	H.a. Retornos de efluentes tratados ao meio ambiente	hm <sup>3</sup> /ano	3.087	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.086,96	ND	ND	ND	ND
32	Número de Estações de Tratamento de Esgotos	unidades	5.300	4.560	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.040	ND	ND	ND	ND
33	H.a. Retornos das atividades CIU 5-33, 38-39, 41-99 (3510 em separado) depois de tratamento	hm <sup>3</sup> /ano		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
34	K+J.1. Emisiones brutas de las industrias conectadas a la red de alcantarillado CIU 37	ton DBO <sub>5</sub>		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
35	K+J.1. Emisiones brutas por las industrias NO conectadas al alcantarillado (CIU 37)	ton DBO <sub>5</sub>		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
36	10. Capacidade de tratamento de efluentes (volume de efluentes)	ton DBO <sub>5</sub>														
<b>37 Dados sociodemográficos relacionados com a água</b>																
38	S.1. Población que utiliza fuentes mejoradas de agua	habitantes	ND													
39	T.1. Población que utiliza instalaciones sanitarias mejoradas	habitantes	ND													